

TTC 提案山行実施記録表

2015 年 12 月 7 日 UK

山行名	箱根 屏風山～旧街道歩き (948m) 神奈川県			
実施日	2015 年 12 月 5 日(土) 日帰り 公共交通機関利用			
天候／参加人員	天候：晴 レベル：★ 参加者：7 名 (男 2 名／女 5 名)			
パーティスタッフ	CL/計画： SL： 会計：なし 救護： 写真： スタッフ名削除			
参加メンバー	参加者名削除			
費用 <u>¥2,360</u> (小田原起点)	[内訳] 伊豆箱根バス 往路・小田原駅～箱根関所跡 @1,180 復路・恩賜公園前～小田原駅 @1,180			
所要時間		歩行時間	休憩時間	行動時間
	ガイトブック	3:00	—	—
	計画	3:50	1:30	5:20
	実行	3:30	1:45	5:15
歩行時間比 (実行/計画) 91.3% 歩行時間比 (実行/ガイトブック) 116.6% 行動時間比 (実行/計画) 98.4%				
実行コースタイム記録				
伊豆箱根バス トイレ・準備 0:03 1:07 おしるこ 0:45 昼食 石畳/国道 1:00 小田原駅東口====関所跡.....登山口.....屏風山.....甘酒小屋.....旧街道.....興福院.. 8:00 9:02 9:10 9:13 10:20 10:35 11:20 12:05 13:05 0:05 0:10 旧街道 0:20 展望台・休憩 伊豆箱根バス芦ノ湖・湖畔歩き.....杉並木.....県立恩賜箱根公園====小田原駅東口 13:10 13:20 13:40 14:25 / 14:45 15:50				
コースの概要、特記事項、反省事項等				
前日に本厚木駅からの乗車時間を早め、小田原駅の余裕時間でトイレや用事も済ませて東口の箱根関所跡行きのバス停に並ぶ。伊豆箱根バスの車内は私達だけが早めに乗ったので、車掌さんが O さんのカメラを見て「撮りましょうか？」と笑顔で声を掛けてくれた。一同びっくりしたが好意に甘えさせてもらった。こんなことは初めてだったので自然に笑顔になる。その後に T・S さんから色がとてもキレイで美味しい紫芋のお菓子を頂く。車窓からは紅葉が朝日を浴びて輝きを増しているのを宮ノ下温泉過ぎ辺りまで眺められた。関所跡到着が少し遅れたが計画書通りに出発でき民家の横の登山口から登り出す。ハコネダケが両側に密集している急な木の階段状の上りが 30 分程続く今日一番の難所だ。下見の時と今回の落葉時期では景色も違い富士山が良く見える。屏風山の頂上で S さんご夫婦が心のこもったお汁粉を用意してくれた。温かく甘い汁が身体を芯から温めてくれた。K・U さんの傘の生地を使った防水シートに感心しながら歩き出す。お昼少し前に甘酒茶屋に着いたので良い場所に座れたが、食べる頃には座る場所がないくらい混みだしていた。私達も味噌おでんやお餅を注文し、持参の物と一緒に食べてのんびりしたお昼を過ごす。甘酒茶屋の裏手から旧街道の石畳歩きが始まる。途中 1 号線を何度か横切り、苔むした歩きにくい石畳の感触を昔の人の苦勞を感じながら歩く。途中、二子山の展望地やお玉観音堂の脇道にも入った。興福院に着くと芦ノ湖が目の前である。遊覧船乗り場は外国人の観光客で長蛇の列であった。青い空と富士山、箱根神社の赤い鳥居と芦ノ湖の絶景を暫し楽しむ。しばらく湖畔の脇道を歩いていると大型のクレーン車が見えた。周りにモーターボートの数々。クレーン車も 1 台ではないようだ。風が強いから避難させているのかしら？などと思いながら通り過ぎた。歩道橋を渡り旧街道の杉林に入ると、両側には昭和 35 年に史跡指定になった大木の杉が延々と続いていた。あまりの大きさに時代を感じていると県立恩賜箱根公園が見えてきた。ここも石の階段が待っていたが、手入れが行き届いている公園内の植栽があまりにも整然としていたので何なりと上がった。展望台からの富士山の眺めに満足し休憩場でコーヒーを頂いていると、すごい爆音が聞こえてきた。何かと思い湖面を見ると夥しいモーターボートの数々。一瞬にして芦ノ湖の静寂が一変してしまっていた。帰宅して調べたら「芦ノ湖グリーンカップモーターボートレース」の日程と重なっていた。バス時間には早かったがゆっくり公園を後にした。箱根関所には寄らず全員でバスに乗り込む。少し渋滞には遭ったが無事に小田原駅に着きそこで解散とした。参加の皆さんのお陰で何事もなく終えられました。有難うございました。 *C L が体操を忘れてしまい歩きながら各自がアキレス腱を伸ばしました (反省です) *箱根のあまり行かないコースですが、静かな箱根が楽しめました。				